

教育目標 ぶるさとを愛し、夢に向かって頑張る子どもの育成。えがおいっぱい げんきいっぱい いのちいっぱい 東っ子

東小だより



文責 校長 田崎正明

神無月号

実り秋、東っ子の大きな成長を期待して

朝夕は肌寒さを感じます。急な気候の変化に衣替えも追いつかない状況です。気づけば本年度も折り返しを過ぎました。「あつ」と言う間とはよく例えたものです。今後より一層、時の経過の速さを思い、兜陰矢の如し」と感じ方が変わっていくのでしょうか。日々を大切に過ごしていきたいものです。ある方が人生で大切にしていることとして、以下のようなことをおっしゃっていました。朝、希望をもって目覚め、昼は懸命に働き、夜、感謝とともに眠る。「素晴らしい生き方だと感じます。一日一日を大切に過ごし、そのことへの感謝の心を大切にできる自分であることの大切さを改めて考えさせられます。」

さて、秋は、多くの学校行事等を予定しています。子供たちにとって学習成果を発揮するとともに、そのことで得た成功体験を実感するという、とても実り多き時期となります。学級ごとに学習発表会への取組もスタートしています。六年生は修学旅行を控えています。五年生は先日、集団宿泊訓練を終えました。他の学年も見学旅行の準備が進んでいます。学びを校外で試し、見聞を広げる体験です。文化展への取組も充実していました。毛硬筆と描画に精一杯の力を発揮した子供たちです。ご来校の際には、子供たちの努力の結晶をご覧いただけますと思います。学校では、学校生活における成果を子供たち一人一人が実感できるように、表現することを入れています。声「体」文字「絵画」など、様々な表現方法があります。子供たちが自分の思いを、自分の考えで表現できるように、そして、それを的確に評価できるように、しっかりと見取りに努めていきます。皆様方の教育活動へのご理解をよろしくお願い致します。

東っ子のかがやき子どもアート展・毛硬筆部門について

◇天草市芸術文化協会賞

宮内風香さん(二年)・戸塚里桜さん(三年)・寺田璃春くん(四年)
梅川莉穂さん(五年)・寺田爽馬くん(六年)

◇牛深地区文化協会賞

滝下維心さん(二年)・田港清道くん(三年)・野田ほのかさん(四年)
小田悠真くん(五年)・浦田香莉奈さん(六年)

◇特選

原田瑛心くん・平田大翔くん(一年)・金棒心晴さん・田苗琉聖くん
平岡怜奈さん(二年)・山下紗雪さん・作本真風さん・松山葵依さん(三年)
田中大維志さん・山浦佑也くん(四年)・大山結愛さん・倉田音嶺さん
新田菜智さん・原田琥太郎くん(五年)・鶴長愛碧さん・平窪恵華さん
福島凜さん・松本悠李くん(六年)

天国と地獄とトルストイ「天国と地獄」より

ある日、地獄に行ってみると、たくさんの亡者が丸いテーブルを囲んですわっています。テーブルの上には、たくさんのご馳走がならべられていて、亡者たちは、それを食べることに満足しています。よく見ると、亡者たちの片腕が椅子に縛りつけられ、もう一方の腕にはものすごく柄の長いスプーンがくりつけられています。亡者たちは懸命にテーブルの上の食べ物をスプーンですくって食べようとしますが、柄が長すぎて口にもってくることができません。ということは地獄には食べ物が無いわけではなく、食べ物があっても食べられないから、そこが地獄なのです。

ところが、ある時、天国へ行ってみると、人々はごちそうのやらんだ丸いテーブルを囲み、互いにニコニコ笑いながら話し合っています。飢えなど全く関係ありません。見ると、地獄と同じように、みんな片腕が椅子に縛りつけられ、もう一方の腕に柄の長いスプーンがくりつけられています。なのに、どうしてこんなに天国とちがうのでしょうか。見ていると、天国の人たちは、スプーンですくった食べ物を自分の口に入れようとはしていません。テーブルの向かい側の人の口に入れてあげているのです。向かい側の人は、こちら側の人の口に入れてくれてありがとうございます。「おいしいね。君、何がほしい?」「これ、おいしいから食べてごらんよ。」「ありがたい。本当においしいよ。」といった話し声が聞こえてきそうです。

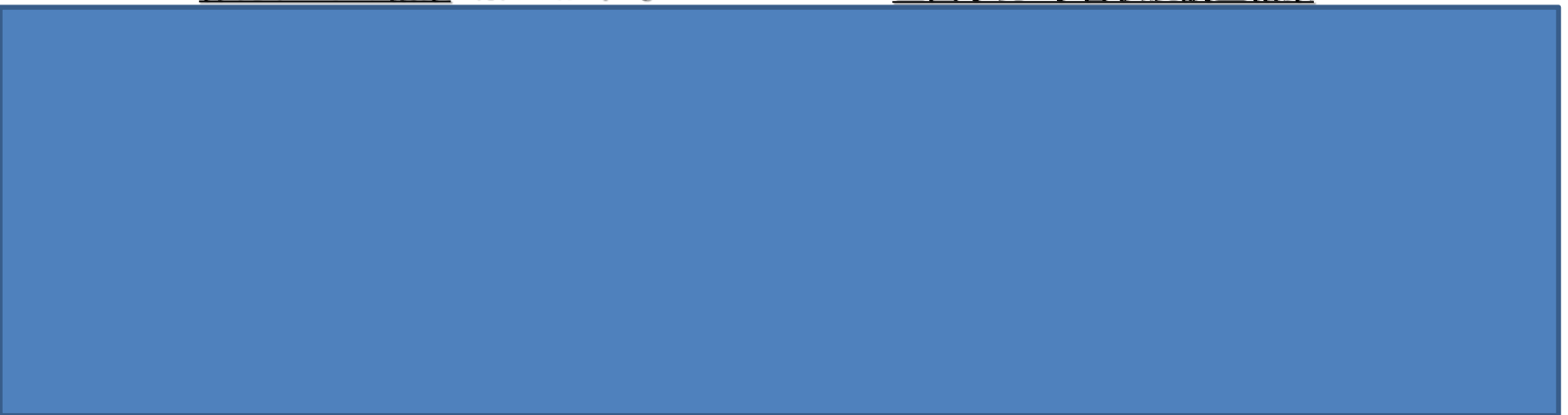
トルストイは要するに、天国とは、このように互いに助け合って生きている所なのだ」と書いています。ご馳走を前に、縛りつけられた時でも、助け合おうと思えば天国になるのです。そこが地獄か天国かということは、結局は、自分のことばかり考えず、相手を思いやり、助け合っているかどうかということなのでしょう。どんな環境、どんな状況であっても、力を合わせ、励まし合い、助け合える。天国のような東小」でありたいと心から願います。今、学校では、人権の花の春花が芽を出しました。思いやり、励まし合、助け合いの芽である人権意識をこれから高めていきます。全職員一丸となり、皆様方とともに進んでまいります。ご協力よろしくお願い致します。

東っ子の状況

各種調査の結果から子供たちの状況について体力と学力についてお知らせします。まず、体力については、体力テストの結果から柔軟性と持久力に若干の課題が見られます。体育の授業の工夫改善でストレッチトレーニング、負荷トレーニングを取り入れたり、業間の時間を用いた全校体育を設定し、課題の改善を図っていきたくと考えます。ご家庭においても軽度の運動への働きかけをお願いします。学力については、6年生が対象となった調査の結果から、国語「県平均値と同等で、全国平均値を上回る」、算数「県平均値・全国平均値を上回る」という結果となりました。授業を通して、深い学びにつながる学び方の定着とぐんぐんタイムや家庭学習での個に応じた指導支援の工夫を進めていきたくと思ひます。ご理解と協力をお願い致します。

体力テストの結果 ※50が平均

全国学力・学習状況調査結果



くまもと家庭教育十か条 第九条 (地域全体での子育て) この子もあの子も 地域で子育て みんなの宝